

好評です
男女共同参画出前トーク
申込受付中！

地域の集まりや勉強会で、男女共同参画を楽しく学んでみませんか？

第8期周南市男女共同参画推進員が紙芝居やワークショップを中心とする出前トークを実施します。
10人以上の参加があれば、集会所、自治会館、市民センターなどにお伺いします。

時間や内容は、お気軽にご相談ください。

申込先：周南市人権推進課
男女共同参画室
電話：(0834)22-8205
Email:jinken@city.shunan.lg.jp

シン・さしかく家物語

Illustration: H.DORI ©

何でもいい？！



LGBTQ ビギナーズ

近頃よく耳にするLGBTQ。知らず知らずに差別をしてしまわないよう、まず知ることから始めましょう。

L（レズビアン）同性を好きになる女性

G（ゲイ）同性を好きになる男性

B（バイセクシュアル）

A（男女両性を好きになる人）

T（トランスジェンダー）

「身体の性」と「心の性」が一致しない人

Q（クエスチョニング）

自分の性を男性・女性のどちらとも決められない、わからない人

次回はLGBTQへの具体的な配慮等についてお話しします。

「まわりにいない」と思っていませんか？

LGBTQは、人口のおよそ8.9%が該当するという民間団体の調査があります。

LGBTQの人は偏見を恐れ公表できない人が多いため身近にいてもわかりにくいうのです。

どんな性を持っていたとしても友人、家族、仲間という事実は変わりません。「男らしさ、女らしさ」ではなく「あなたらしさ、その人らしさ」を意識したいものです。

発行・お問い合わせ 周南市人権推進課男女共同参画室 TEL0834-22-8205 FAX0834-22-8243 E-mail:jinken@city.shunan.lg.jp

周南市男女共同参画情報誌

じょいんと

家事分担について考えてみる。「我が家の家事分担」は？

- 男女共同参画セミナー兼企業職場ふれあい人権セミナー
「女性の働きやすさと家事分担～カジダンが日本を変える～」
- 分かち合おう！地域も家庭も（周南公立大学委託事業）
- LGBTQビギナーズ
- DV相談窓口



Q1.
カジダンとは？

Q2.

山口県の「性別役割分業観」の特徴は？

Q3.

日本の高齢化率は世界何位？

Q4.

ジェンダーバイアスとは？



DV相談 一人で悩まず、ご相談ください。

女性の悩み全般（DV・家庭問題等）

- 周南市人権推進課男女共同参画室 ☎0834-22-8205

配偶者や交際相手からの暴力

- 配偶者暴力相談支援センター ☎#8008
又は緊急用 ☎0120-238122
- DV相談+（プラス） ☎0120-279-889
(チャット・メール相談あり)
- (警察)レディース・サポート110 ☎0120-378387



DV相談プラス

性暴力・性犯罪

- やまぐち性暴力相談ダイヤルあさがお ☎#8891
又は ☎083-902-0889
- (警察)性犯罪被害相談電話 ☎#8103 緊急時は110番
- Cure time (キュア タイム) SNS相談



Cure time
(キュアタイム)

児童虐待

- 児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189

高齢者に関すること

- 周南市もやいネットセンター ☎0834-22-8200

女性の人権に関すること

- 女性の人権ホットライン ☎0570-070-810

【編集後記】

- 専門の方々にお話を聞くだけでなく、編集作業を通して委員同士で「カジダン」や「災害時の多様性」について真剣に話し合う機会を得ることができ、自分の将来に活かせることができるなど意識することができました！(菅谷 拓海)
- 編集に携わさせていただく中で、男女の平等感について世代間によっても意識に差があるということを実感し、自分の中には「男女共同参画」に関する意識を改めることができました。(中谷 歩美)

男女共同参画情報誌「じょいんと」バックナンバーはこちら
<https://www.city.shunan.lg.jp/soshiki/22/3030.html>



Vol.31
2024

山口県
男女共同参画課
LINE 公式アカウント
2次元コード



*クイズの答えは記事の中にあります。探してみてください。

女性の働きやすさと家事分担 ～カジダンが日本を変える～



女性がキャリアを諦めることなく家庭と仕事を両立し社会で活躍するために、男性も家事育児等のケアを担う「カジダン」への意識変革が求められています。

山口大学の鍋山祥子副学長（ダイバーシティ担当）のお話を伺いました。

2年で山口県分の人口が消滅？！

日本において女性活躍が期待される背景に「人口減少」があります。

今、日本では2年で山口県の人口が消滅する勢いで人口減少が進んでいます。生産年齢人口が減少していき、もはや男性だけでは社会が回らないのです。女性も、高齢者も、障害のある人も、誰もが社会で活躍できるよう、多様な人材を発掘し、活かすことが求められています。



山口県は性別役割分業観が強い！

山口県は男性も女性も「子育ては母親がすべき」という意識が強く、「子どもができるからもずっと妻に職業を持ってほしい」と思う男性の割合は全国で一番低いです。ただし、子どもが大きくなったら働く女性の割合は全国平均より高いので、企業は女性が働きやすい受け入れ体制を考えていく必要があります。

令和の夫婦は「チーム」で支え合う

男性が家事育児といったケアに取り組むことは、女性の負担を軽くするだけではなく、男性に仕事の効率化やスケジュール調整力がつくといわれています。また、育児をすることで共感力も養われます。今までの日本の家族像は「二人三脚」どちらかが輻輳らもう片方も転ぶ、そんなスタイルでしたが、これからは仕事だけ、ケアだけ、を担うのではなく、男も女も、仕事もケアも一緒にやることで「チーム」となり、支え合っていくのではないでしょうか。



定年後は地域へソフトランディング

日本は高齢化率世界一。仕事をやめたら地域で長く生きていくことになります。若いうちから家庭でケアの力を培い、ご近所づきあいに活かしていくければ、退職後に地域へソフトランディングできるうえ、地域の人手不足の解消にもつながります。

同時開催のパネルディスカッションで「家事分担意識チェックリスト」について話し合いました



パネリスト（向かって左から）
東一株式会社 小川 将吾 氏
株式会社トクヤマ 中原 聰 氏

「家事分担意識チェックリスト」あなたは「はい」がいくつありますか？

- 1.「男は仕事」、「女は家庭」だと思わない。
- 2.現在の夫婦(男女)の家事バランスはちょうどよいと思う。
- 3.夫婦(男女)で家事のバランスややり方について話し合っている。
- 4.お互いの得意・不得意やスケジュールに合わせて家事をシェアしている。
- 5.家事が思うようにできないときは、臨機応変にサポートし合っている。
- 6.自分の担当の家事をしたときに「ありがとう」と言い合っている。
- 7.育児・介護は夫婦(男女)が助け合って行っている(行うことができる)。



講師・ファシリテーター
山口大学副学長 ダイバーシティ推進室長
経済学部教授

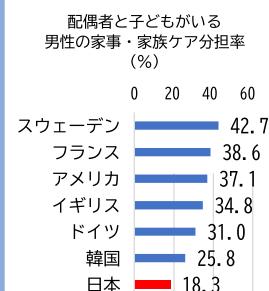
鍋山 祥子氏 Nabeyama Shoko

鍋山先生からメッセージ

仕事をしながら家庭や育児もこなすというのは難しく感じますよね。だからこそ、家族、行政サービスやご近所、そしてお金で買えるサービスまで、いろいろな手を借りながら「やっていくこと」が大切です。じょうゆに両立をやる必要はありません。

男だから、働いているから、女だから、母だから、妻だから…と決めつけずに、コミュニケーションをとりながら、悩みながら、助けてもらいいながら、やっていきましょう。

国別男性の家事・家族ケア分担率 (%)



※国際社会調査プログラム(ISSP)が2012年に実施した「家族と性役割に関する意識調査」より

分かち合おう！地域も家庭も

ジェンダーバイアスってどんなこと？

無意識のうちに男女の役割に固定的な観念を持つことや、そのために社会的な評価や扱いが差別的になることを「ジェンダーバイアス」といいます。

- PISA（経済協力開発機構が行う学習到達度調査）は、学業成績の男女格差は生まれつきの能力差によるものではないことを示しており※1、男性脳、女性脳などは科学的根拠に乏しく、MRIを用いた実験で存在しないとの報告も出ている。※2
- かつてアメリカのオーケストラの女性比率は約5%だったが、性別も含め奏者がわからないようにした状態での1次審査では、女性の合格率が50%を超えたという研究報告がある。※3
- 日本では、家事・育児について、女性の年代が高いほど、男性は年代が低い方が「自分が率先してすべきこと」と考える傾向があり、年代別では50代、60代は男女で10ポイント以上の差異があるが、20代ではほとんど差異が見られない。※4
- 出産は女性にしかできないが、授乳などは男性でもできる。だが、授乳も女性にしかできないと思い込んでいる人がいる。
- 英語で「育メン」という言葉はない。

※1: OECD 2015. PISA in Focus

※2: Joel et al. (2012). "Sex beyond the genitalia: The human brain mosaic" 2015: Proceedings of the National Academy of Sciences 112(50):201509654.

※3: Goldin, C. and Rouse, C. (2000) "Orchestrating Impartiality: The Impact of 'Blind' Auditions on Female Musicians," American Economic Review, Vol. 90, pp. 715-741.

※4: 内閣府. 2023. 令和5年版男女共同参画白書

自分らしくあるために

バイアスを意識し、「アレ?」と思う感覚、いろいろな「なぜ?」を立ち止まって考えてはどうでしょう。

ワークショップを開催 「ジェンダーギャップ解消に向けて私たちができること」

参加者が5つのグループに分かれて現在の問題点やそのギャップをどうすれば埋めいくことができるのか解決策を探りました。



これからの新常識！災害時の多様性を考える やさしい避難所であるために…

避難所には、高齢者、子ども、障害のある人、性的マイノリティの人、外国人など様々な方が避難してきます。

なかでも食物アレルギーのある人は安全に口にできる食物が限られ、より厳しい状況下に置かれます。誰にでもできる少しの配慮で助かる人がいることを知っておきましょう。



「分かち合おう！地域も家庭も」
会場:遠石市民センター

第1回 「ジェンダーバイアスってどんなこと？」
講師：高橋真美 氏
(周南公立大学経済学部准教授) …R.5.9/22

第2回 「たいせつな人を守るために防災～災害時の多様性を考える～」
講師：坂本京子 氏 ((一社)いのり代表、気象防災ボランティア)R.5.10/13

第3回 ワークショップ「ジェンダーギャップ解消に向けて私たちができること」
ファシリテーター：小林啓祐 氏(周南公立大学経済学部准教授)、大平光子 氏(周南公立大学人間健康科学部看護学科設置準備室長・教授)R.5.11/10

ジェンダーバイアスによって発生する問題

1.個人の能力が活かされない
「理系は男子」「女性だから保育士」などの先入観があると、男女ともに自分の適性に合う人生の選択が難しくなる。

2.雇用・賃金格差が生じる
男女の性差により雇用に違いが生じると、女性の活躍の機会が奪われ、男性より安い賃金で働くを得ない状況が生まれる。

3. LGBTQ (多様なセクシュアリティ)に対する人権侵害を誘発する
性は男女のいずれかしかないという考え方ではLGBTQの人々の人権を侵害しかねない。

地域 X 周南公立大学

アレルギーのある人に寄り添う ～やさしい炊き出し4か条～

1.声かけ…「ご相談ください」「困っている人はいませんか？」

2.取り分け…味付け前に取り分けよう
(塩むすびや味付け前のスープなど)

3.書き出し…使った食材を書き出して貼ろう

4.おひろめ…調味料や食品をもれなく見てもらおう



食材や原材料の書き出しと調味料のおひろめをしよう！

山口アレルギーポータルHPより引用